

## ハンナリーズアリーナ（京都市体育館）改修工事について

ハンナリーズアリーナ（京都市体育館）の改修工事につきまして、この度、詳細設計が完了し、概要がまとまりましたので、御報告いたします。

### 1 概要

ハンナリーズアリーナ（京都市体育館）は本市の設置する体育館の中では、国際競技ができる要件（補助体育館併設、収容人員、照度等）を備えた唯一の施設である。しかしながら、昭和38年5月の開設から50年近くが経過し、照明設備や床面の劣化等の躯体の老朽化が進んでいることと併せて、平成12年の耐震診断調査では「耐震性に問題あり」との結果が出ている。このため、競技者・観戦者・運営者それぞれの観点に立ち、より使いやすい施設となるよう、耐震補強工事と併せて電気・機械工事や共用部等の改修を含めた大規模改修を平成25年度に実施する。

#### ○ 設計コンセプト

耐震補強の実施による、安心・安全な施設、ひとや環境にやさしく、国際的・全国的規模の大会に対応できる施設を目指し、競技環境と観戦環境の充実を図る。

##### (1) 安心・安全な施設

###### ア 耐震補強の実施

平成12年に行った耐震診断の結果、「耐震性能に問題あり」との結論が出ており、耐震壁の増設、天井仕上材の軽量化及び天井下地仕様の耐震化を実施  
イ 2階観客席通路に、「手すり」や階段の先の部分に「\*蓄光式ノンスリップ」を設置

※光を蓄えて、暗転時に光る蛍光素材を使用した滑り止め

###### ウ 災害時の防災活動拠点としての機能性の向上

##### (2) 全ての人にやさしい施設、誰もがスポーツを楽しめる施設

ア ユニバーサルデザイン化（2箇国語表記の誘導サイン、階段の手すり形状の工夫）

イ バリアフリー化（2階便所の段差解消等）

ウ 福祉対応型15人乗りエレベータの新設

##### (3) 環境に配慮した施設

ア 太陽光発電設備の設置（管理棟屋上：20kw）

イ アリーナ照明の一部にLED照明や、人感センサーを採用

- ウ 地域産木材（みやこ<sup>そまぎ</sup>杣木）を使用し，自然を感じさせる雰囲気演出
- (4) 国際的・全国的規模の大会を開催できる施設
  - ア 観客席の全席個室化（ベンチ席2, 926席⇒個室2, 500席）
  - イ 諸室の増室（8室⇒16室）
  - ウ 設備の充実（シャワー室の改修, 器具庫の新築, 器具庫への渡り廊下の増築, 天井暗転等）

<参考>

パース（西面），1階～3階平面図（計画）は別紙のとおり

2 改修工事に係る経費内訳

工事費総額は1, 494, 000千円。

財源は，特定財源が1, 100, 800千円，一般財源が393, 200千円となっている。

工事費総額	左の財源内訳			
	国庫補助金	市債	基金繰入金	一般財源
1,494,000千円	29,800千円	821,000千円	250,000千円	393,200千円

3 スケジュール

- 平成24年度
    - 9月 基本設計完了
    - 11月 詳細設計完了
      - 11月市会において，債務負担行為の補正議案を提出
    - 1月 入札公告（建築工事のみ※）
    - 3月 業者決定，仮契約（建築工事のみ）
  - 平成25年度
    - 5月 5月市会において，契約議案を提出（建築工事のみ）
    - 6月 本契約，着工
    - 3月 完成
- ※電気・機械工事等は，建築工事の本契約締結後に契約を行う。